

■……ある朝の新聞にのった書物の広告に驚かされました。「やはり、日本経済の未来は世界一明るい」「中国との貿易をやめても、まったく日本は困らない」「いよいよ、日本の時代がやって来た」「世界の中で日本を仰ぎ見る国がどんどん増えていく」——これらの本の著者たちは、

それぞれに出版の実績を持つ評論家らしいですが、題名だけ見ても「それ、本当のこと?」。まあ、いずれも1冊10000円以下ですから買って見ようか、という気になります。

■……作家の曾野綾子さんが書いたコラムが話題になっています。労働力不足の時代、移民が必要、ただし「白人、アジア人、黒人というふうに分けて住む方がいい」の部分が人種隔離(アパルトヘイト)と反発の声が上がったという訳け。日本に住む外国人たちが「憎しみの感情を生む」と腹を立てているようですが、曾野女史は世界中を回って体験記をお書きになっている日本人作家、それも女性としては珍しい行動力のある方。カトリックの尼僧たちへの援助も昔からやっていたらしい。

フリカや南米の少数民族たちの生き方にもくわしい人物。佐藤愛子と並ぶ傑出したライターだけに感情的反発は通じないのでは……。

■……内閣府の発表では、2014年10～12月期の国内総生産(GDP)速報値が、実質で前期比0.6%増、この状況が1年続いた場合の年率換算で2.2増になったそうです。プラス成長は14年1～3月期以来3四半期ぶりとか。小幅ながら設備投資も3四半期ぶりプラスに転じました。これで個人消費が順調に伸びれば言うこと無しですね。

■……安倍政権もこれまた順調? 農林水産大臣の辞任は計算外だったでしょうが、政治とカネはいつの時代にも付いて回るもの。予算審議の最中だけに、今後がどんな動きを見せるか注目されるどころ。2大政党の対立時代と違って野党だらけで政権党にどう対応して行くのか。一寸前の鳩山某とか菅某などプロ意識の薄い政治家がはびこった政治状況はもう願ひ下げにしてほしいものです。

■……大阪府の教育長(44)が「パワハラ」(Power Harassment)で批判を浴びています。上司たるもの、部下に暴行を加えたり、怒鳴り

ついたり、は良くあるケースですが、国選弁護士から校長(全国最年少の民間出身)に、そして大都市・大阪の教育長とエリート・コースまつしぐら。揚げ句の果てに「パワハラ」で人権侵害、精神的苦痛を与えて、平気な顔。いやはやこんな悪い性格の男を先生方のトップに位置する教育長に登用したとは、あきれてモノが言えません。この教育長さん、大学時代は橋本徹大阪市長の友人とか。

■……京都市内の繁華街河原町通や木屋町通などの客引き行為が、来る9月から市都市条例違反で禁止されるそうです。これらの通りは風俗営業で良く知られて、一種の文化として京都人はもちろん観光客にも愛されていたはず。そんな「名物通り」が影をひそめ、いわゆる繁華街としての魅力がなくなってしまうから寂しい限り。昭和30年代の売春防止法成立時の国会論議が憶い出されます。いわゆる「色街」「花柳街」「遊里」が色うせ、芸者置屋、待合、料理屋もサマ変わり。日本男子の無粋、風流を愛する心が消え失せ、魅力に欠ける「野郎」ばかり。海外でも「もてない男」社交性に欠ける日本人」ということになるのでは……。

月刊公論 MONTHLY
KORON

4月号 第48巻4号

平成27年4月1日発行 毎月20日発売
本体価格848円(税別) 送料86円

発行人 大 中 吉 一 編集人 田崎義信 土井正彦
発行所 株式会社社界通信社
〒160-0008東京都新宿区三栄町25ボナフラワービル
TEL.03-5379-5611代、FAX.03-5379-5616
印刷所 株式会社廣済堂
取次店 トーハン/日本出版販売/大阪屋/栗田出版販売

●直接ご購入をご希望の方は、本社までお問い合わせ下さい。
●万一、乱丁、落丁などの不良品がございましたら、お取り替えいたします。